

平成18年12月27日
経済産業省

松下電器産業株式会社に対する緊急命令による定期報告終了について

経済産業省は、松下電器産業株式会社製石油温風暖房機の一酸化炭素中毒による死傷事故により、同社に対し昨年11月、消費生活用製品安全法第82条の規定に基づく緊急命令を発動し、製品回収や周知活動の促進を求めるとともに、回収状況等につき、毎月1回、1年間の定期報告を求めていたところです。緊急命令に基づく定期報告を求める期間である1年が経過したため、同社の回収及び点検・改修や周知活動の実施状況について、消費経済審議会製品安全部会に書面にて審議を諮った結果、緊急命令による定期報告は終了し、当分の間、行政指導による報告を求め、引き続き周知活動等を注視していくこととしました。

1. 経緯

経済産業省は、平成17年11月29日、松下電器産業株式会社に対し、昭和60年から平成4年にかけて製造された同社製石油温風暖房機を原因とする一酸化炭素中毒により、平成17年1月から11月の間に4件の死傷事故が発生したため、消費生活用製品安全法第82条の規定に基づく緊急命令を発動しました。その後同年12月に5件目の事故が発生しました。

緊急命令発動後、同社は当該製品の回収及び点検・改修の実施を強化・促進し、また、テレビコマーシャルや新聞社告等の周知活動を積極的に行い、平成18年11月末現在で総製造販売台数のうち約69%の所有者を把握しました。（別添参照）

2. 今後の措置

緊急命令による「回収等実施計画及び実施状況の報告」は発動後1年間とされています。しかしながら所有者把握率が約69%であること、また、これから本格的な暖房期を迎えることなどを考慮し、来年1月以降も当分の間、行政指導による報告を求め、同社の今後の取り組みを注視していくこととしました。

（本発表資料のお問い合わせ先）

商務情報政策局消費経済部製品安全課

担当者：藤澤、川村、本屋

電話：03 - 3501 - 1511（内線4301～6）

03 - 3501 - 4707（直通）

緊急命令発動後の松下電器産業株の取り組みについて

平成17年11月29日の緊急命令発動後、この一年間に松下電器産業株が行ってきた回収及び点検・改修の実施状況、周知活動等の概要は以下のとおり。

I 回収状況等について

販売台数152,132台のうち、所有者把握台数は104,341台で、販売台数比68.6%となっている。(平成18年11月30日現在)

緊急命令発動時から45,587台、30.0ポイントの増加。

【単位：台】

	11月29日	3月31日	4月30日	5月31日	6月30日
販売台数	152,132	152,132	152,132	152,132	152,132
所有者把握 (増減)	58,754	98,212 (39,458)	99,095 (883)	101,616 (2,521)	102,499 (883)
1. 買替・廃棄済み	17,362	23,797	23,831	26,169	27,373
2. 回収又は点検及び改修	41,392	74,415	75,264	75,447	75,126
(1) 回収	-----	57,159	60,841	64,127	66,692
(2) 確認済み (点検・改修済み)	38,379	16,957	14,268	11,171	8,294
(3) 確認残 (点検残)	591	266	155	149	140
(4) 不在・連絡つかず等	1,934	33	0	0	0
(5) 点検拒否	488	0	0	0	0

	7月31日	8月31日	9月30日	10月31日	11月30日
販売台数	152,132	152,132	152,132	152,132	152,132
所有者把握 (増減)	102,809 (310)	103,033 (224)	103,480 (447)	103,867 (387)	104,341 (474)
1. 買替・廃棄済み	27,805	28,115	28,573	28,766	29,038
2. 回収又は点検及び改修	75,004	74,918	74,907	75,101	75,303
(1) 回収	67,967	68,765	69,323	70,327	71,233
(2) 確認済み (点検・改修済み)	6,926	6,069	5,507	4,701	3,998
(3) 確認残 (点検残)	111	84	77	73	72
(4) 不在・連絡つかず等	0	0	0	0	0
(5) 点検拒否	0	0	0	0	0

II 周知について (平成18年11月30日までの実績等)

1. ローラー作戦 (巡回・電話連絡による所有者把握)

(1) ガソリンスタンド・灯油販売店等を通じた所有者確認【終了】

・約6万6千店を通じ、灯油購入者等約41万人の所有者を確認

- (2) 公共施設、宿泊施設、介護事業者等への訪問【継続中】
・約8万4千箇所に訪問または電話連絡（11月末現在）

2. 告知の徹底

- (1) 松下電器製の白物家電、AV機器等40商品へチラシ同梱【終了】
・累計約965万枚同梱
- (2) 新聞社告【継続中】
①社長名による全15段社告 平成17年12月：2回（全国版2回）
②2段社告 平成17年12月：4回（全国版4回）
③5段社告 平成17年12月～平成18年11月
：27回（全国版11回、寒冷地版16回）
- (3) 新聞折込チラシ【継続中】
平成17年12月～平成18年11月
・18回 約5億2千万枚配布（11月末現在）
- (4) テレビCMによる告知【継続中】
平成17年12月～平成18年11月
全国放送24,228本 寒冷地14,165本 計38,393本（11月末現在）
- (5) ラジオCMによる告知【継続中】
平成17年12月～平成18年11月
全国放送10,542本 寒冷地2,000本 計12,542本（11月末現在）
- (6) 雑誌広告【終了】
①12月：26日発売 週刊現代（527,000部）に1頁広告
②1月：11日発売 週刊文春（585,000部）に1頁広告
11日発売 週間新潮（548,000部）に1頁広告
16日発売 週刊ポスト（555,000部）に1頁広告
- (7) 地域情報誌への広告掲載【継続中】
10月寒冷地（1道15県）広告掲載520万部
11月寒冷地（2県）広告掲載85万部 計605万部（11月末現在）
- (8) 全国石油商業組合連合会発行新聞「ぜんせき」へ掲示用ポスター18千枚配布、
組合経由SS向けに22千枚配布、計40千枚配布。【終了】
- (9) 全国石油商業組合連合会加盟ガソリンスタンドの領収書（レシート）ウラへの広
告掲載30万巻【継続中】
- (10) JAグループ月刊誌「光の家」への広告掲載【終了】・全国68万部
- (11) 電力検針員によるチラシの郵便受け投函【終了】
・全国累計約6千20万戸に投函（平成18年2月実施）
・関東&山陰の別荘地約320万戸に投函（平成18年8月実施）

- (12) 市町村回覧板による告知【終了】
- ・ 2, 166市町村でチラシ約290万枚、ポスター約4万枚配布
- (13) 外国人居住者への告知【継続中】
- ・ 英文チラシを作成し、ボランティア団体等を通じて配布。
4, 500枚配布（11月末現在）
- (14) 配達地域指定冊子小包（タウンプラス）による告知【終了】
- ・ 全国5, 600万世帯・事業所に配布
- (15) その他
- ① 独居高齢者へのアプローチ【継続中】
介護施設等にポスターの掲示、チラシの配布を行うとともに、ホームヘルパーに訪問先における対象機種の有無確認を依頼。介護事業者等約1万4千箇所を訪問
 - ② 聴覚障害者への対応【継続中】
電話での対応が困難な聴覚障害者のため、フリーダイヤルにFAXを設置するとともに、社告及び配布チラシに当該FAX番号を記載
 - ③ ペンション・民宿・旅館及び非居住物件等への巡回や電話連絡等【継続中】
約11万4千箇所の旅館等名簿のうち、11月末現在、約7万箇所に対し巡回や電話連絡を実施